

金子皓彦 寄木細工コレクション

世界の YOSEGI

2019.4.20土-6.16日



致道博物館

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町10-18 ☎0235-22-1199

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで） ※会期中無休

入館料 一般800円／高大生400円／小中生300円（20名以上で団体割引有）

共催 山形県・公益財団法人山形県生涯学習文化財団・鶴岡市教育委員会

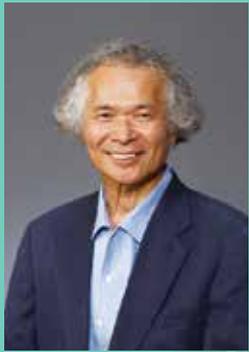
特別協力 横浜市歴史博物館・てるうちスタジオ

協力 たばこと塩の博物館・佐野美術館・町田市立博物館

2019.4.20^土-6.16^日

金子皓彦 寄木細工コレクション

世界のYOSEGI



金子皓彦(かねこ てるひこ)氏 略歴
 昭和16年(1941)神奈川県生まれ。國學院大学文学部史学科を卒業後、同大考古学資料室学芸員、東京女学館短期大学(のち東京女学館大学)教授を歴任。在職中から半世紀以上にわたって20万点に及ぶ寄木細工コレクションは世界一の量と質を誇る。また、日本輸出工芸研究会会長として、所有する膨大な諸資料から日本固有の歴史と文化を再評価し、幅広い分野で活躍している。(写真撮影:堀 弘子 氏)

東北初公開!



小飾棚 (明治時代、箱根) Y



チェステーブル (明治時代、箱根) T



ライティング・ビューロー (明治時代、箱根) T



屏風 (明治時代、箱根) T



碁盤弁当 (江戸~明治時代、駿府[静岡]) T



飾篋箱 (明治時代、静岡) T



シガレットケース各種 (明治~昭和時代前期、箱根) T



花鳥図文箱 (明治時代、静岡) Y



飾棚 (明治時代、箱根) T

掲載写真
 Y...横浜市歴史博物館提供
 (撮影者: 同館主任学芸員 吉川久雄氏)
 T...てるうちスタジオ提供
 (撮影者: 照内 潔氏)

かねこ てるひこ
金子皓彦氏
 をお迎えして

ギャラリー・トーク①
 4月20日(土) 14:00~

記念講演会
 5月19日(日) 14:00~

ギャラリー・トーク②
 6月16日(日) 14:00~

いずれも、電話でお申込みください。
 参加は無料ですが、入館料が必要です。

寄木細工は、江戸時代に駿府(現在の静岡県静岡市)で盛んに製作されました。江戸時代後期になると、その技術が箱根へ伝わり、明治時代以降は「箱根細工」とも称される伝統工芸品として有名になりました。木地がもつ自然色や、木目の異なる木片を巧みに組み合わせた表情豊かな文様は、日本国内に止まらず欧米の人々をも魅了しました。

本展で紹介する寄木細工の多くは、幕末から明治時代にかけて海外へ輸出されたものです。金子皓彦氏が世界を股にかけて収集した世界一の寄木細工コレクションは、現在10万点以上に及ぶます。本展では、厳選した至極の作品約140点を紹介します。東北初公開、木工芸の粋を極めた貴重な作品の数々は、あなたの常識を打ち破ることでしょう。世界に羽ばたき、世界を魅了した「世界のYOSEGI」、是非ご覧ください。

公益財団法人致道博物館 交通案内



- JR鶴岡駅より
 バス10分
 「致道博物館前」
 下車徒歩2分
- 山形自動車道
 鶴岡ICより
 車で5分
- 庄内空港より
 車で20分